MATECH

MagOn Watch Slim 5000

取扱説明書

兼保証書

www.matech-jp.com

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 使用前に必ず本書、および本書の「安全上の注意」(P.2 ～ 5)をよくお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。「お買い上げ日・販売店名」などをご記入のうえ、お読みになった後も大切に保管してください。

もくじ

安全上の注意..... 2
使用上の注意..... 6
各部の名称..... 9
仕様..... 10
使いかた..... 11
お手入れと保管..... 21
困ったときは..... 22
保証とアフターサービス... 25
製品登録による延長保証... 26
保証書..... 27

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

⚠ 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

記号の意味

	禁止を示す記号です。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	必ず行うことを示す記号です。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

危険

分解禁止

分解・修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。

本機に内蔵されているバッテリーを他の機器に使用しない
高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない
火に投げ入れたり、加熱したりしない
高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
発熱・破裂・液もれ・火災・けがの原因になります。

バッテリー液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う
目に傷害が発生するおそれがあります。
洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。

子供や取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
感電・けがの原因になります。

バッテリー液がもれたときは使用しない
引火のおそれがあります。直ちに火気から遠ざけてください。
皮膚や被服についたときはすぐに洗い流してください。皮膚炎や被服の損傷の原因になります。

火気や熱器具の近くに放置しない
発火・爆発・火災の原因になります。

指定以外の方法で本機に充電しない
火災・感電の原因になります。

ワイヤレス充電する機器以外載せない(金属・電気製品・電池など)
ワイヤレス充電に対応していない機器を載せない
発熱・発火・破裂の原因になります。

異常・故障時には直ちに使用を中止する

・煙が出ている、異臭がする
・内部に水や異物が入った
・落としたり、破損したりした

発煙・火災・感電のおそれがあります。使用を中止し、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

注意

ほこりが多い場所、高温多湿の場所で、使用・充電・放置をしない

火災の原因になります。

医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用に当たって医師とよく相談する

磁力線がペースメーカーに影響を与える場合があります。

使用上の注意

- 本機は防水仕様ではありません。
  水がかからないように注意してください。またぬれた手で触れないでください。
- 海岸など、塩分の多い環境での使用は避けてください。
- 充電中・給電中は本体や給電されている機器が温かくなりますが、故障ではありません。
- 接続機器のケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグを持ってください。ケーブルを引っ張ると断線の原因になります。
- 本機に接続できるのは、USB Type-C端子のみです。形の違う端子を無理に差し込んだりしないでください。
- USB PD（Power Delivery）に対応していない機器には給電できません。
- USB Type-A↔Type-Cケーブルでは、本機からの給電はできません。USB Type-C↔Type-Cケーブル、またはUSB Type-C↔Lightningケーブルを使用してください。
- 電子レンジや無線機器の近くでは、誤動作する場合があります。

※ 本製品のワイヤレス給電は、iPhoneの最大15W、およびAndroidの10W/15Wのワイヤレス急速充電に対応しています。
※ iPhoneでは、iOS17以降がインストールされた、iPhone 12以降のモデルにのみ、15Wでのマグネット式ワイヤレス給電が可能です。iPhone 11以前のモデルへワイヤレス給電する場合は、出力は7.5Wになります。
※ Androidスマートフォンへワイヤレス給電する場合、入力できる電力は機種によって異なるので、それぞれの機種のQi二充電に関する仕様を確認してください。
※ Qi2/15Wの給電は、理論上Qi1/7.5Wの約2倍となり、実際の給電においても最大15Wに達することが確認されていますが、iOSによる充電制御や、充電時の環境温度の影響により変動することがあります。
※ ワイヤレス給電の15Wは最大出力であり、iPhone／スマートフォンの充電状況や環境温度によっても変化します。特に、動画視聴中やゲーム中、環境温度が25°C以上のときなどは、給電速度が著しく低下することがあります。
給電速度を優先する場合は、iPhone／スマートフォンの使用をできるだけ控えて、涼しい場所で給電してください。
※ 本機のマグネット吸着は、Apple Magsafe対応のiPhone、Apple Magsafe対応の純正ケースに対応しています。
※ MagSafe非対応のケースは使用できません。ケースを使用する場合は、必ずMagSafe対応のものを使用してください。
MagSafe対応ケースを使用する場合でも、ケースと本機の間に、ポップソケット、スマホリング、クレジットカードなどをはさまないでください。発熱の原因になります。
※ 本製品は、ケースを付けていない状態、またはApple純正のMagSafe対応ケースを装着した状態を基準に、ワイヤレス充電コイルの位置を設計しています。

※ Apple純正以外のMagSafe対応ケースについては、すべてのケースでの動作を保証するものではありません。
サードパーティー製のMagSafe対応ケースは、規格やマグネットの配置が異なる場合があり、ワイヤレス充電が正常に動作しないことがあります。
充電が不安定な場合は、別のMagSafe対応ケースでお試しいただくか、Apple純正のMagSafe対応ケースを使用してください。

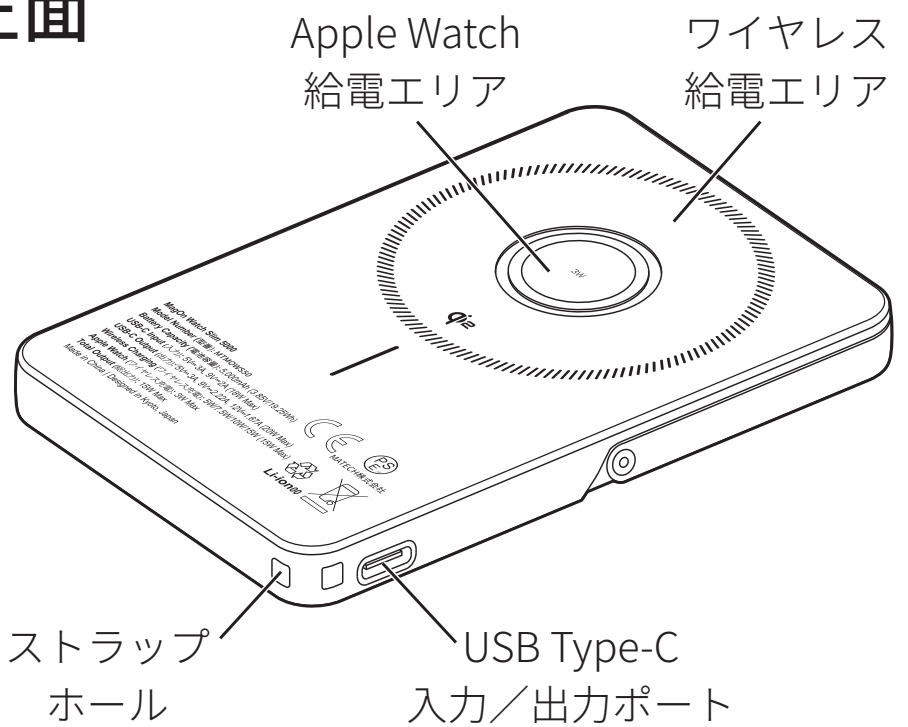
※ iPhoneは、温度上昇時、バッテリー保護のため80%で充電を自動停止・制限する機能を備えています。(iOS18以降)
特に、ワイヤレス充電時はこの機能が動作しやすく、室温が25°C以下でも充電が停止または低速化することがあります。
ワイヤレス充電は0〜80%の範囲が最も安定しており、80%以上の充電を行う場合は、USBケーブルでの充電をお勧めします。

※ 夏場や直射日光下など高温環境では、本製品及びiPhone／スマートフォンの温度が上がり、正常に充電できないことがあります。涼しい場所で充電してください。

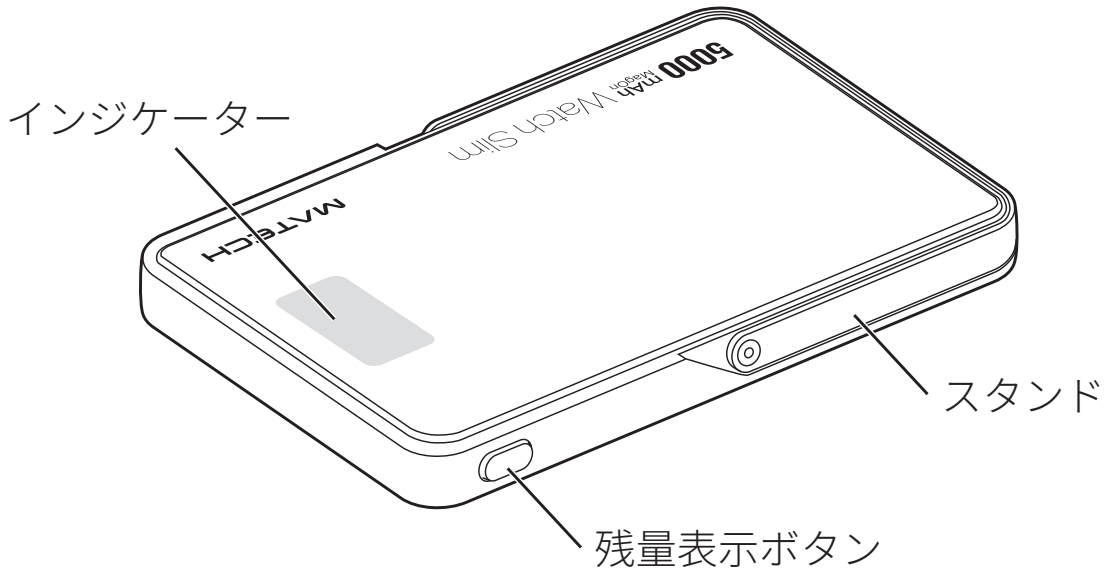
※ 本製品の内部には、放熱性能を高めるためグラフェン素材の放熱シートを使用しています。
グラフェンは、構造上わずかな湾曲が生ずる特性があり、外装に軽いふくらみが見える場合があります。これはバッテリー膨張によるものではなく、仕様による正常な状態です。
ガス膨張などの異常とは関係ありませんので、安心して使用してください。

各部の名称

■ 正面


Apple Watch
給電エリア
ワイヤレス
給電エリア
ストラップ
ホール
USB Type-C
入力／出力ポート

■ 背面


インジケーター
スタンド
残量表示ボタン

■付属品

USB Type-C↔Type-Cケーブル

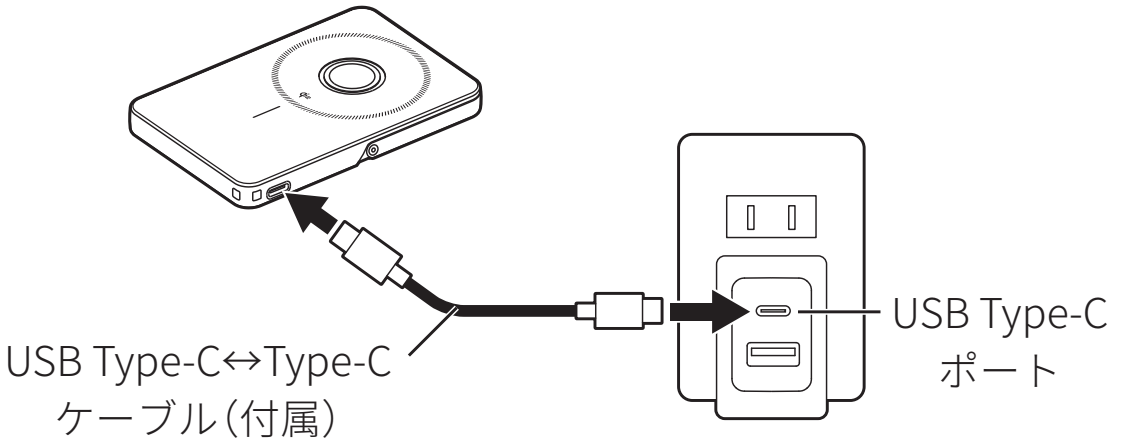
仕様

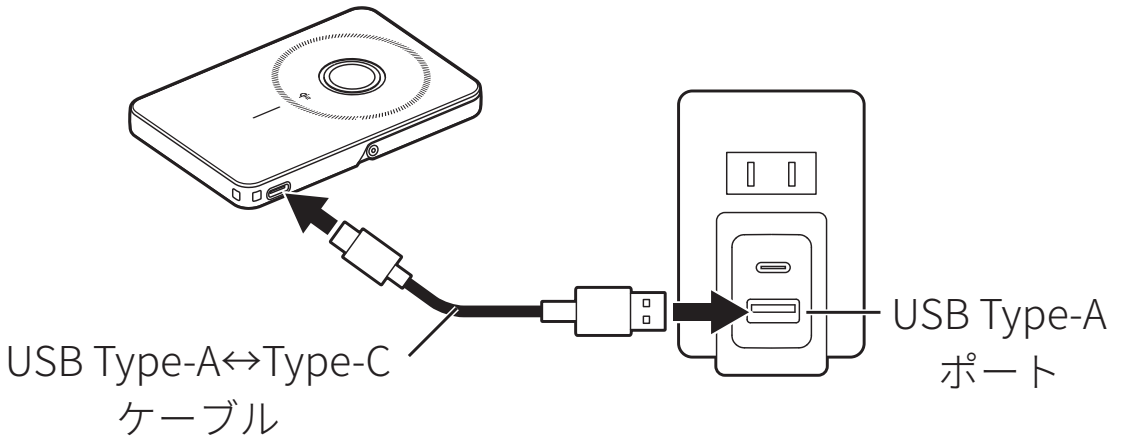
製品概要		
製品名		MagOn Watch Slim 5000
型番		MTMOWS50
寸法		高さ102×幅69.2×8.8mm
重量		146g
バッテリー		
容量		5,000mAh（3.85V/19.25Wh）
入力・出力		
USB Type-C入力		5V/3A、9V/2A（最大18W）
USB Type-C出力		5V/3A、9V/2.22A、12V/1.67A（最大20W）
ワイヤレス給電出力		5W、7.5W、10W、15W（最大15W）
Watch給電出力（ワイヤレス）		最大3W
組み合わせ出力（USB-C+ワイヤレス）		最大15W
サポート規格	USB Type-C	PD3.0、FCP、SCP、SFC、SFCP、QC4+、PPS（5-11V/2A、最大22W）
	ワイヤレス	Qi2（5W、7.5W、10W、15W）

使いかた

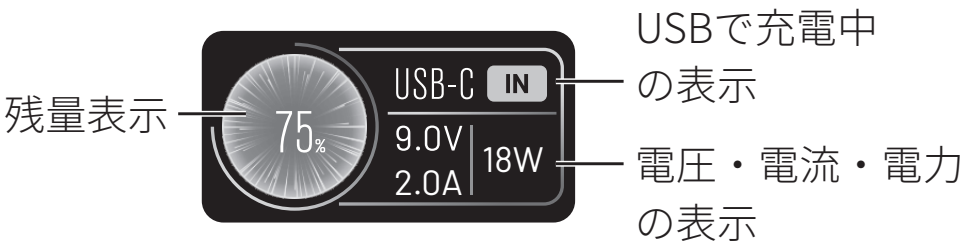
■ 充電

・本機のUSB Type-Cポートを、USB Type-C↔Type-Cケーブル（付属）またはUSB Type-A↔Type-Cケーブルで、USB充電器に接続すると、本機への充電が始まります。





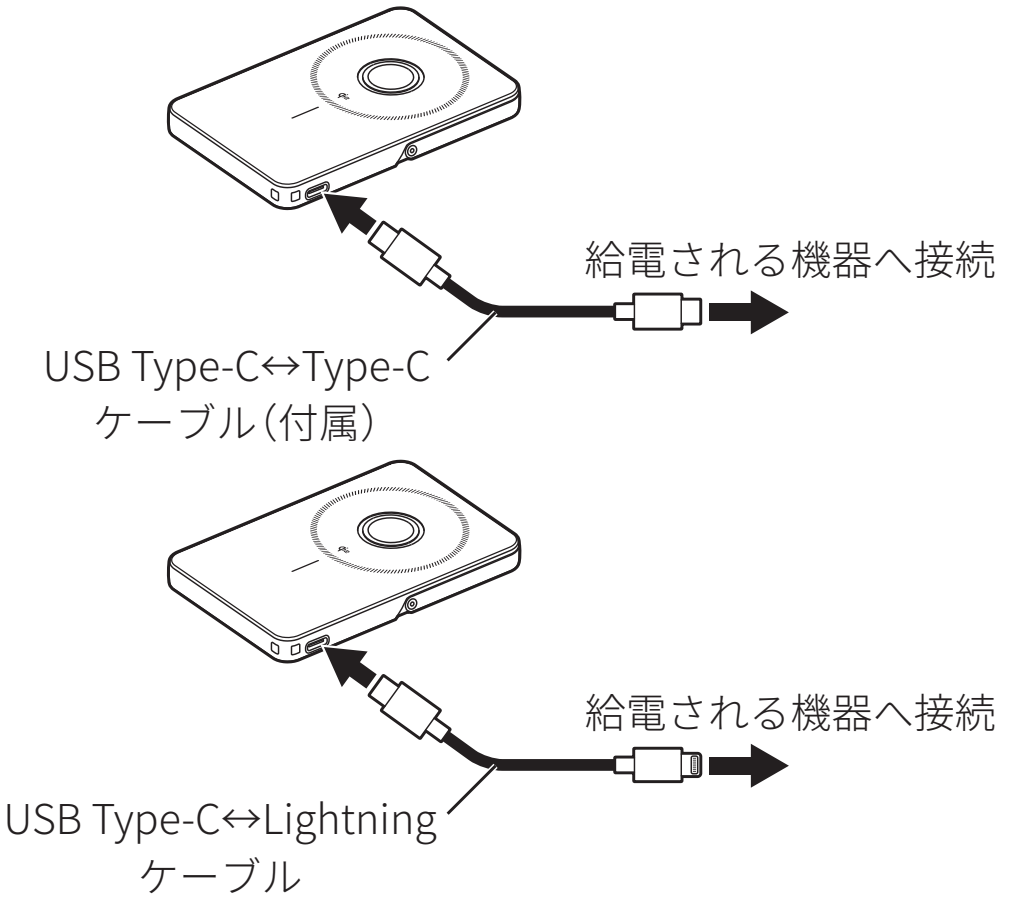
・充電中は、インジケーターが下のように点灯します。



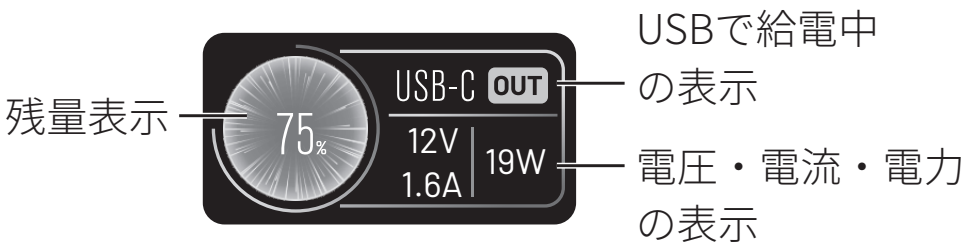
■給電

USBケーブルで給電する

・USB Type-C↔Type-Cケーブル（付属）またはUSB Type-C↔Lightningケーブルで、本機のType-Cポートから、給電される機器のType-CポートまたはLightningポートへ接続すると、給電が始まります。



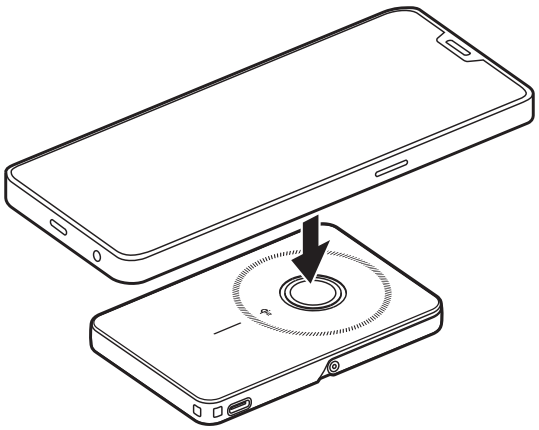
・USBケーブルで給電中は、インジケーターが下のように点灯します。



※ USB PD（Power Delivery）に対応していない機器には給電できません。

ワイヤレスで給電する

・ワイヤレス充電対応の機器を、本機のワイヤレス給電エリアに置くと、ワイヤレス給電が始まります。
・本機はマグネットを内蔵しており、スマーフォンなどを吸着することができます。



・ワイヤレス給電中は、インジケーターが下のように点灯します。

※ 本製品に表示される給電の残り時間は、あくまでもリアルタイム電圧・電流に基づいた表示です。そのため、残り時間は使用状況や接続機器の状態によって随時変動します。
特に、iPhone／スマートフォンなどの接続機器が満充電に近づくと、安全保護のために電力供給が自動的に低下します。残り時間表示は、上記をご理解のうえ、目安としてご参照ください。

・ワイヤレス給電中は、給電される機器がQi2対応の場合は「Qi2」と表示されます。その他の機器の場合は「Wireless」と表示されます。

Wake-Up機能について

・本機には、スマートフォンを本機に置くだけで、ボタン操作をせずにワイヤレス給電が可能なWake-Up機能が備わっています。

※ Wake-Up機能はiPhone 12以降のシリーズに対応しています。

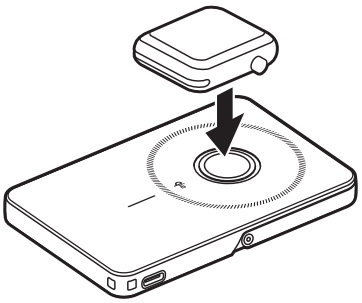
※ 一部のAndroidスマートフォンではWake-Up機能が使用できない場合があります。その場合は、残量表示ボタンを押すと給電が始まります。

Wake-Up機能の検知時間について

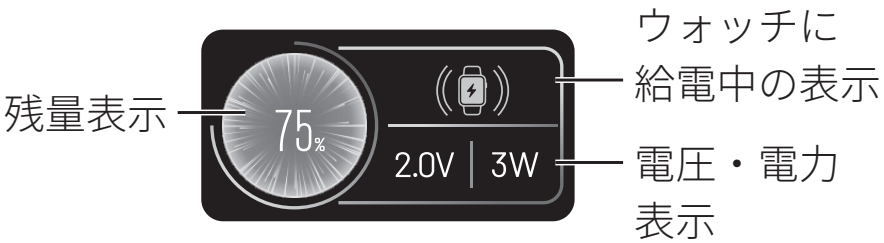
・Wake-Up機能では、スマートフォンを正しく検知し、適切な電圧・電流を設定してから給電を開始します。そのため、給電開始までに約1 ～ 3秒程度の時間がかかることがあります。

Apple Watchに給電する

・本機のApple Watch充電エリアに、Apple Watch背面の凸部を吸着させると、Apple Watchへのワイヤレス給電が始まります。

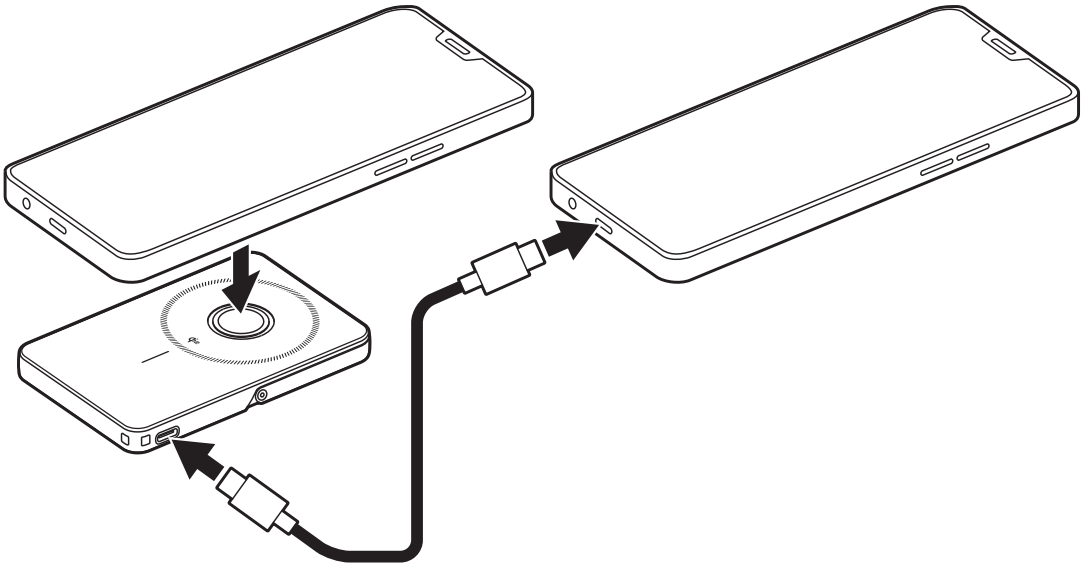


・Apple Watchへの給電中は、インジケーターが下のように点灯します。

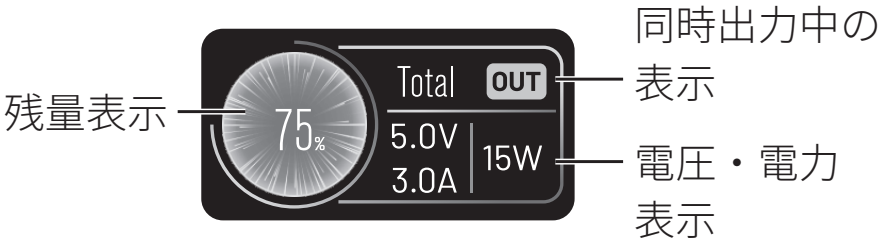


USBケーブルとワイヤレスで同時に給電する

・本機は、USBケーブルで給電しながら、ワイヤレスでも給電することができます。



・USBとワイヤレス両方で同時に給電しているときは、インジケーターが下のように点灯します。

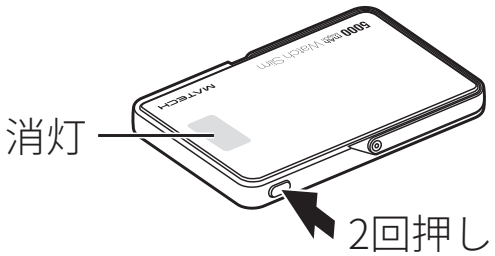


ワイヤレス充電の異物検知（FOD機能）について

・本製品はFOD（Foreign Object Detection：異物検知）機能を搭載しており、ワイヤレス給電時に金属異物などがワイヤレス給電エリア上に検知された場合、自動的に給電を停止し、安全性を確保します。
ワイヤレス充電が有効な状態で異物を検知すると、インジケーターが下のように点灯し、その後インジケーターが消灯してワイヤレス充電が停止します。

■給電を停止するには

・給電中に、残量表示ボタンを2回続けて押すと、給電が停止してインジケーターは消灯します。

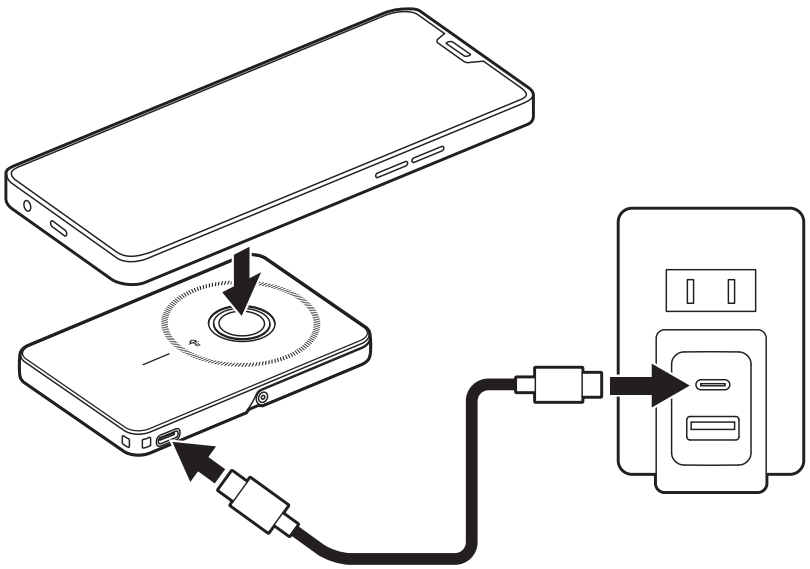


・給電を再開するには、残量表示ボタンを1回押してください。

※ 本機への充電中は、残量表示ボタンを2回続けて押すと一瞬充電は停止しますが、すぐに再開します。

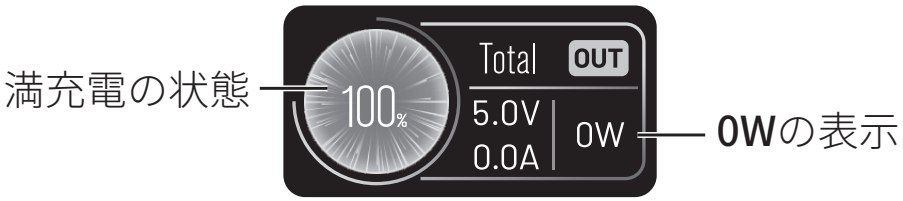
■パススルー給電

・本機のType-Cポートから本機に充電しながら、ワイヤレス充電対応の機器を本機のワイヤレス充電エリアに置くと、本機に充電しながらワイヤレス給電するパススルー給電が始まります。



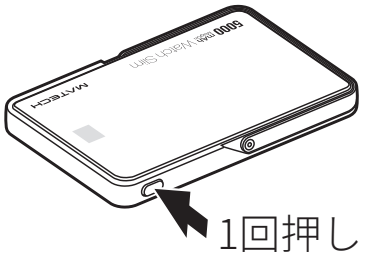
・パススルー給電中は、インジケーターが下のように点灯します。

・本機が満充電の状態でパススルー給電を行うと、出力電力が「0W」と表示されることがあります。
これは、ワイヤレス給電が必要なタイミングだけ電力を送る仕組みで、送電が一瞬オフになる瞬間を検知してしまうためです。表示は「0W」となっていても、ワイヤレス給電は正常に継続しており、問題はありません。

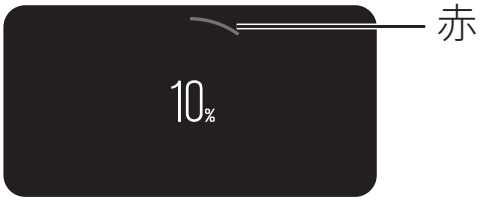


■ 残量確認

・残量表示の消灯中に残量表示ボタンを1回押すと、約12秒間残量表示が点灯します。



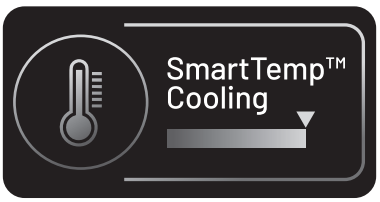
・残量が10%以下の場合は、円グラフが赤に変わります。



・残量表示の点灯中に残量表示ボタンを2回続けて押すと、残量表示は消灯します。

■ SmartTemp™ Cooling機能について

・ iPhone／スマートフォンは、ワイヤレス充電中に本体温度が上昇すると、保護のために充電速度を自動的に制御（抑制）する場合があります。SmartTemp Cooling機能は、この充電速度の制御が発生している状態を検知して表示します。
なお、表示が出ている間も、充電自体は停止せず、継続します。



SmartTemp Coolingが表示される例

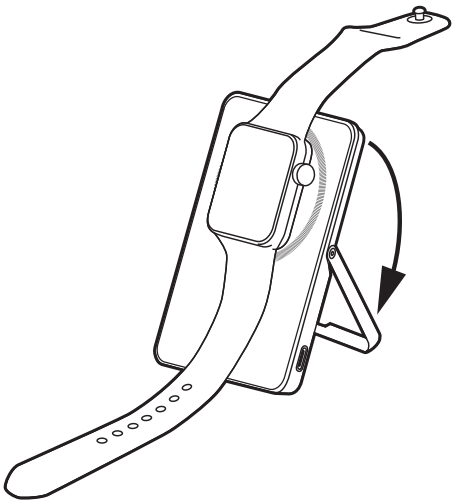
- **iPhoneのバッテリー残量が80%を超えているとき**
  高温に敏感になり、充電制御が頻繁に動作します。
- **本製品をiPhone／スマートフォンに装着したままポケットやバッグに入れたとき**
  ワイヤレス充電が継続したまま放熱がさまたげられ、温度が上がりやすくなります。
- **室内や車内など暖房が強い状態**
- **外気温が高い場所（目安：25°C以上）で充電した場合**
- **iPhone／スマートフォンを操作しながら充電した場合**
  動作負荷により発熱しやすくなります。

SmartTemp Coolingが表示される場合の対処例

- iPhone／スマートフォンを涼しい環境に置いて充電する
- 充電中のiPhone／スマーフォンの操作を控える
- 必要に応じてUSBケーブルでの充電に切り替える（発熱が抑えられ、安定した充電が可能です。）

■ スタンドの使いかた

・Apple Magsafe対応のスマートフォン、Qi2対応の機器、Apple Watchは、ワイヤレス給電しながら、スタンドを使用して立てかけておくことができます。



使用例：Apple Watch

■ ストラップの取り付け

・本機はストラップホールを備えており、お手持ちのストラップを取り付けて使用することができます。
・本機は、薄さを極限まで追求した製品であるため、ストラップホールもややタイトになっています。ストラップの太さや種類によっては、ストラップホールに通りにくくなる場合があります。
ストラップが通りにくい場合は、細めのストラップを使用するか、片側からピンセットなどでつまみ出すなどしてみてください。

※ 無理に押し込むと、ストラップや本体を傷める原因になります。

※ ストラップは付属しません。

お手入れと保管

■ お手入れ

・ 汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。
・ 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。

■ 保管

・ 長期保管する場合は、バッテリーの劣化を防止するために、50%程度まで充電してください。保管中も、6か月に1回程度充電してください。
・ 保管は、−20〜60℃で、ほこりや湿気のない場所にしてください。

■ 廃棄

・ バッテリーは一般のごみとして廃棄することはできません。本製品を廃棄するときは、家電量販店などのリサイクル協力店にお持ち込みください。
※ 回収されるのはモバイルバッテリー本体のみです。ケーブルなどの付属品は回収されません。
※ 製品本体内蔵の電池は取り出す必要はありません。
※ USB端子などの端子はテープで塞ぎ、絶縁してください。
※ バッテリーは、電気を使い切って、充電量を0にしてください。
・ ケーブルなどの付属品はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。内容については、各自治体にお問い合わせください。

困ったときは

- 本機に充電できない
  → USBケーブルが、本機のUSB Type-Cポート、及びUSB電源のUSBポートに確実に接続されていることを確認してください。(端子が奥まで差し込まれているかなど)
  → 100%充電されているときは、充電できません。
  → 本機の残量表示が点滅していないときは、逆に本機のUSB Type-Cポートから、接続した機器へ給電されている可能性があります。以下のようにしてください。
    USB Type-C↔Type-Cケーブルで接続する場合は、パソコンなどではなくUSB電源に接続する
    USB Type-C↔Type-Cケーブルでなく Type-C↔Type-Aケーブルを使用して接続する

- USBケーブルで給電できない
  → USBケーブルが、本機のUSB Type-Cポートから、給電される機器のUSB Type-CポートまたはLightningポートへ確実に接続されているか確認してください。(端子が奥まで差し込まれているかなど)
  → USB PD(Power Delivery)に対応していない機器には給電できません。
  → 接続した機器が満充電になっている場合は、給電できません。
  → 充電中にiPhoneが少し熱を帯びることもあります。その場合、iPhoneはバッテリーの寿命を延ばすために、80%以上の充電を制限することがあります。温度が下がれば、iPhoneは再び充電されるようになります。iPhone と充電器を涼しい場所に移動してみてください。

- 高速給電できない
  → 満充電に近いなど、給電される機器の状態によっては高速給電に切り替わらないことがあります。
  → 給電される機器が高速充電に対応していることを確認してください。

- ワイヤレス給電できない
  → 給電される機器が、ワイヤレス充電に対応していることを確認してください。
  → 給電される機器のレンズなどの凸を避けて、本機の上に置いてください。
  → 給電される機器の下に金属製のものなどがはさまれていないか確認してください。
  → 本機には、スマートフォンを本機に置くだけで、ボタン操作をせずにワイヤレス給電が可能なWake-Up機能が備わっていますが、Wake-Up機能では、スマートフォンを正しく検知し適切な電圧・電流を設定してから給電を開始します。そのため、給電開始までに約1 ～ 3秒程度の時間がかかることがあります。
  → 一部のAndroidスマートフォンではWake-Up機能が使用できない場合があります。その場合は、残量表示ボタンを押すとワイヤレス給電が始まります。
  → 給電される機器が満充電のときは、給電できません。

- Apple Watchに給電できない
  → Apple Watch背面の凸部を、本機背面の凹部に合わせて吸着しているか、確認してください。

- 充電や給電がすぐに始まらない
  → 接続した機器と通信して相手を確認するので、確認が終了して実際の充電・給電が始まるまで少し時間がかかります。

- パススルー給電時、出力が「0W」と表示されることがある
  → 本機のワイヤレス給電は、必要なタイミングだけ送電する仕組みのため、送電が一瞬オフになる瞬間を検知することがあります。本機のバッテリー容量が100%のとき、これを検知すると、パススルーの表示ではなく出力が「0W」の表示が出ることがあります。
  この場合でも、ワイヤレス給電は正常に継続しており、問題はありません。

- 給電が停止した
  → 給電中に残量表示ボタンを2回続けて押すと、給電が停止します。給電を再開するには、残量表示ボタンを1回押してください。

- 残量表示ボタンを押してもインジケーターが点灯しない
  → ワイヤレス充電エリアに金属物などが密着していませんか。ワイヤレス検出機能が異物を検知していることがあります。

- 給電している機器がきちんと動作しない
  → 給電している機器の必要電力が、本機の出力電力を超えていないことを確認してください。

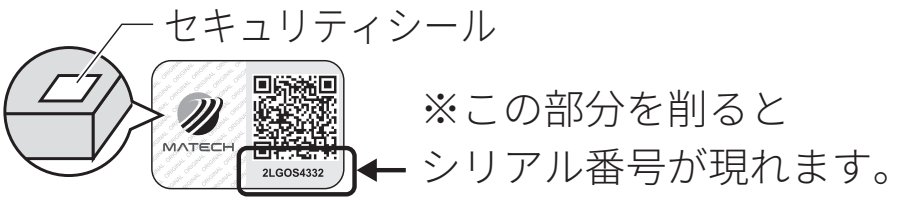
保証とアフターサービス

・ 修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点は、**カスタマーサポート**までご連絡ください。

1) 保証書は必ず「購入日」と「注文番号」もしくはレシートなど所定事項の記入および記載内容をご確認ください。
2) 保証期間は、保証書に記載されています。保証書の内容に従って修理いたします。
3) 保証期間経過後の修理についても、カスタマサポートまでご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
4) 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。
5) 海外での正常な動作は保証いたしません。また、アフターサービスもいたしません。

製品登録による延長保証

製品登録を行うと、通常保証1年間のところ、2年間まで保証を延長することが可能です。製品箱の裏面に貼付けてありますセキュリティシールのグレーの箇所をコインで優しく削っていただくと、シリアル番号が表示されます。会員登録後の公式ウェブサイトにて、ご注文番号、もしくは店舗名と合わせまして、製品登録に必要なシリアル番号をご入力いただくことで、製品登録ができます。



【製品登録ページ】
https://matech-jp.com/serial-touroku/

保証を受けるためのクイックガイド

1 レシートやお買い上げ明細、またはネットショップの注文番号をご用意ください。

2 LINE・公式サイトのカスタマーサポートのいずれかにより、ご連絡をお願いします。
できるだけ詳しい内容を記載いただけると迅速なサポートが行えます。

3 各事象に応じて検査、修理、交換のご案内がございますので担当者の指示に従ってください。

保証書

製品名：　MagOn Watch Slim 5000

型番：　MTMOWS50

保証期間：　1年間

購入日：　年　月　日

販売店：

注文番号：

※Amazonの場合は、[XXX-XXXXXXX-XXXXXXX] 形式の数字になります。

《レシート貼付位置》

以下の条件にいずれか一つでも当てはまる場合は保証対象外となります。

- レシートやお買い上げ明細の紛失や、注文番号が分からない場合
- 製品保証期間が過ぎている場合
- 製品を分解している場合
- 火災、地震、その他天災地変による故障及び損傷
- 非正規販売店でご購入した製品である場合
- 取扱説明書に明記している適切な保管や使用に従わなかった場合
- お客様の過失により本製品が故障または破損した場合
- 海外でのご使用の場合

MATECH

https://matech-jp.com/